

2020年10月20日

～中信美術館～
「日本画家・石本正の[1950年～1970年]“画業深化の時代”」展
開催について

公益財団法人 中信美術奨励基金（理事長 白波瀬 誠・京都中央信用金庫 理事長）では、中信美術館において「日本画家・石本正の[1950年～1970年]“画業深化の時代”」展を下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

記

- 1. 展覧会名** 「石本正生誕100年・京都中央信用金庫創立80周年
日本画家・石本正の [1950年～1970年] “画業深化の時代”」
- 2. 展覧会内容** 戦後まもなく本格的に作家活動を始め、95歳でこの世を去るまで日本画壇の第一線にあり続けた画家 石本正氏。中信美術館で12回目となる本展では、氏の生誕100年を記念し、挑戦と試行錯誤を繰り返し、画家としての実力を深めていった時代の一端を、個人所蔵の貴重な作品を含めて展覧いたします。
- 3. 会 期** 2020年10月30日（金）～12月11日（金）
午前10時から午後5時（入館は午後4時45分まで） 月曜日休館
- 4. 会 場** 「中信美術館」
京都市上京区下立売通油小路東入西大路町136番3
（京都府庁正門西約100メートル）
地下鉄/丸太町駅下車徒歩10分 市バス/堀川下立売下車徒歩2分
- 5. 入 場** 無料
- 6. 主催・協力等** 主 催：公益財団法人 中信美術奨励基金
協 力：島根県浜田市立石正美術館、京都中央信用金庫
協賛イベント：京都文化カプロジェクト

以上

☆本件に関するお問い合わせは、
京都中央信用金庫 On Your Side 事業部（TEL075-223-8385 FAX075-223-2563）
までお願い申し上げます。

(ご参考)

日本画家 石本 正 (いしもと しょう) 略歴

1920年、島根県那賀郡岡見村（現浜田市三隅町岡見）生まれ。1940年、京都市立絵画専門学校（現京都市立芸術大学）に入学。復員後、第3回日展に「三人の少女」が初入選し、以後2年連続入選。1950年より活動の場を創造美術に求め、第3回創造美術展で「五条坂」・「踊子」が入選。1964年よりしばしば南欧へ旅行し、ロマネスクに傾倒。中世イタリアに取材した作品を多く発表。1971年に第3回日本芸術大賞、第21回芸術選奨文部大臣賞を受賞以後、全ての賞を辞退。そのすぐれた表現力は多くの作家に影響を与えてきた。2001年には郷里の島根県浜田市に氏の作品を収蔵した「石正美術館」が誕生。2015年9月26日ご逝去。享年95。